

Vynon

ビノン土木用シート

軟質塩化ビニル製しゃ水シート



はじめに

近年、土木・建築の分野は多様化・複雑化の一途をたどっており、遮水・防水についても生活様式の多様化・意識向上に伴い、大きくクローズアップされるようになってきました。

そうした遮水・防水の目的も大別すると二つになります。一方は、構築物内への浸入を防止する目的で使用されるもの、他方は構築物内からの流出を防止する目的で使用されるものです。

施工方法等は異なるものの、両者とも水・汚水濁水・廃液等の液体の浸入・流出を遮断させる目的では同じであり、目的達成ならしめるための遮水・防水材の意義は極めて重要であると言えます。

とりわけ、遮水・防水層の良否を決定づける大きな要因としては、遮水・防水材本体は言うに及ばず、施工性(接合部)であり、いかに確実に面的一体化した遮水・防水層が得られるかで、材料の信頼性も決定づけられると言っても過言ではありません。

ビノン土木用シート(軟質塩化ビニル製)は、こうした遮水・防水材の必要条件を十分に満足し得る材料であり、シーアイ化成では、数多くの実績を基に、住み良い様々な住環境の担い手として、研究開発に邁進しております。

ご購入・ご使用に際しましては、注意事項を必ず読んでください。

ご不明な点等につきましては弊社営業部までお問い合わせください。

主な用途

- 1 一般・産業廃棄物埋立処分場
- 2 濁水沈殿池、工場廃液処理池、ヘドロ浚渫池
- 3 農場用貯水池、宅地造成調整池、ゴルフ場、庭園、公園などの観賞池
- 4 農・工業用水路、排水路
- 5 ボックストーン・ビル・プール・タンクなどの地下構造物の外防水
- 6 アースダム・ロックフィルダム・河川堰堤・貯水池堰堤などの遮水コア
- 7 塩害・公害防止

**その他左記以外の用途に対しては、
弊社営業部までお問い合わせください。**

特長

- 1 **機械的強度に優れています。**
合成ゴムシート(接着接合タイプ)に比べ、機械的強度が大きく、耐破損性にも優れています。また、柔軟性と伸びに優れている為、構造物の凹凸にもよくなじみます。
- 2 **耐久性に優れています。**
耐老化性・耐薬品性に優れ、土・コンクリート中などに埋設されても長年月の使用に耐え、酸・アルカリを含む汚水や海水などにも腐食しにくい材料です。
- 3 **施工性に優れています。**
塩化ビニル樹脂の特性を活かした熱溶着ができるため、現場での接合施工は気象条件等の作業環境の影響をあまり受けずに、確実かつ迅速に施工することが可能です。また、軽量であることにより作業性にも優れています。
- 4 **経済的です。**
工場で大量生産しているため、安価です。しかも、施工性が良いため、作業効率の向上・工期の短縮ができ、経済的です。
- 5 **遮水・防水材として最適です。**
軟質塩化ビニルは、吸水、透水性のない材質であり、熱可塑性樹脂の特性を活かした熱溶着加工ができるため、気密性のある面的一体化構造の遮水・防水層形成が可能であり、遮水・防水材として最適な材料です。

原反規格

ビノン土木用シートの原反標準寸法は、下記の通りですが、現場作業に即した広幅製品の加工も可能です。

標準原反規格

| 厚み(mm) | 幅(mm) | 長さ(m) | 参考重量(kg/ロール) |
|--------|-------|-------|--------------|
| 0.4 | 2030 | 50 | 56 |
| 0.5 | 2030 | 50 | 73 |
| 1.0 | 2030 | 25 | 73 |
| 1.5 | 2030 | 20 | 87 |
| 2.0 | 2030 | 20 | 116 |

その他上記以外のサイズについては弊社営業部までお問い合わせください。またシート原反幅、長さを予告なく変更することがあります。

基本物性

ビノン土木用シート (SNK-XC)

ビノン土木用シートの基本物性は下記の通りですが、軟質塩化ビニルシートの特長として、用途及び物性に対する要求度により、組成・配合を変え対応製品を供給することは可能です。

一般用途

| 試験項目 | 試験方法 | 単位 | 社内規格値 |
|-------|------------|------------|-------------------|
| 比重 | JIS K 7112 | — | 1.35 以下 |
| 硬さ | JIS K 6773 | — | 65 以上 |
| 引張性能 | 引張強さ | JIS A 6008 | N/cm ² |
| | 伸び率 | JIS A 6008 | % |
| 引裂性能 | 引裂強さ | JIS A 6008 | N/cm |
| ぜい化温度 | JIS K 7216 | ℃ | -30 以下 |

処分場向け

| 試験項目 | 試験方法 | 単位 | ※規格値 |
|------|------------|------|-------|
| 厚さ | JIS K 6250 | mm | 1.5以上 |
| 引張強さ | JIS K 6251 | N/cm | 120以上 |
| 伸び率 | JIS K 6251 | % | 280以上 |
| 引裂強さ | JIS K 6252 | N | 40以上 |
| 接合強度 | JIS K 6850 | N/cm | 60以上 |

※規格値は、(社)全国都市清掃会議(全都清)最終処分場で使用する遮水シートの目安一覧
合成ゴムおよび合成樹脂系非補強タイプ・低弾性タイプ

ビノンソフシート (SOF)

ソフシートは特殊組成の塩化ビニル樹脂を使用したものであり、柔軟性、耐低温性に特に優れた超高弾性シートです。

一般用途

| 試験項目 | 試験方法 | 単位 | 社内規格値 |
|-------|------------|------------|-------------------|
| 比重 | JIS K 7112 | — | 1.3 以下 |
| 硬さ | JIS K 6773 | — | 75 以下 |
| 引張性能 | 引張強さ | JIS A 6008 | N/cm ² |
| | 伸び率 | JIS A 6008 | % |
| 引裂性能 | 引裂強さ | JIS A 6008 | N/cm |
| ぜい化温度 | JIS K 7216 | ℃ | -40 以下 |

処分場向け

| 試験項目 | 試験方法 | 単位 | ※規格値 |
|------|------------|------|-------|
| 厚さ | JIS K 6250 | mm | 1.5以上 |
| 引張強さ | JIS K 6251 | N/cm | 120以上 |
| 伸び率 | JIS K 6251 | % | 280以上 |
| 引裂強さ | JIS K 6252 | N | 40以上 |
| 接合強度 | JIS K 6850 | N/cm | 60以上 |

※規格値は、(社)全国都市清掃会議(全都清)最終処分場で使用する遮水シートの目安一覧
合成ゴムおよび合成樹脂系非補強タイプ・低弾性タイプ



シーアイ化成

土木産業資材 東日本営業部 〒104-8321 東京都中央区京橋1丁目18番1号(八重洲宝町ビル) Tel.(03)3535-4583
土木産業資材 西日本営業部 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目3番15号(新石原ビル9F) Tel.(06)6444-4572

注意事項

1 輸送・保管に関する注意

- ①遮水シートは重量物です。荷扱いには十分ご注意ください。
- ②輸送・保管に際しては、荷崩れ防止処置を行ってください。
- ③品質管理上、保管に際しては、日光や雨に直接曝すことは避けてください。
- ④リフト等での取り扱いに当たっては、シートの破損に十分ご注意ください。
- ⑤火気厳禁です。さらに、消防法等の関係法規を遵守し防災に十分配慮してください。

2 施工に関する注意

- ①シートの運搬、敷設は丁寧にいき、災害防止とシートの破損に十分ご注意ください。
- ②降雨、降雪時には、シートが滑りやすいので、滑落、転倒等の危険防止として縄バシゴ・安全帯着用等の安全対策を講じてください。
- ③降雨時のシート溶着作業は、感電、滑落等の危険が伴い、溶着不良の原因となるので、作業を中止してください。
- ④溶着機のノズル及びコテ部は高温となるため、作業中の火傷には十分ご注意ください。
- ⑤喫煙は所定の場所で行い、シート上での喫煙は厳禁としてください。
- ⑥その他、施工に当たっては「労働安全衛生法」「消防法」等の関係法規を遵守し、安全には十分注意してください。

製造及び営業品目

●止水板 ●遮水シート(PVC、HDPE、LLDPE、TPO、EVA) ●水膨張性止水材(ハイドロタイト) ●各種硬質プレート(PVC、HDライニング)
●防食シートライニング材料(BKU) ●建装用資材 ●農業用資材 ●包装用フィルム ●マイクロモータ ●マグネット製品 ●超微粒子材料

本社・支店

| | | | |
|-------------|--|-----------------------|-------------------|
| 本 社 | 〒104-8321 東京都中央区京橋1丁目18番1号(八重洲宝町ビル) | Tel.(03)3535-4565(代表) | Fax.(03)3535-4542 |
| 土木産業資材事業部 | | | |
| 大 阪 支 店 | 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目3番15号(新石原ビル9F) | Tel.(06)6444-4571(代表) | Fax.(06)6444-4579 |
| 福 岡 支 店 | 〒810-0801 福岡市博多区中洲5丁目6番20号(明治安田生命福岡ビル) | Tel.(092)271-7211(代表) | Fax.(092)271-0175 |
| 名 古 屋 営 業 所 | 〒460-0003 名古屋市中区錦1丁目5番11号(名古屋伊藤忠ビル) | Tel.(052)204-1393(代表) | Fax.(052)204-0706 |
| 札 幌 営 業 所 | 〒060-0002 札幌市中央区北二条西3丁目1番地(敷島ビル) | Tel.(011)281-5611(代表) | Fax.(011)221-2296 |
| 研 究 所 | 〒520-3112 滋賀県湖南市丸山3丁目3番1号 | Tel.(0748)77-3170(代表) | Fax.(0748)77-2424 |
| 滋 賀 工 場 | 〒520-3112 滋賀県湖南市丸山3丁目3番1号 | Tel.(0748)77-3170(代表) | Fax.(0748)77-2424 |
| 栃 木 工 場 | 〒321-3426 栃木県芳賀郡市貝町赤羽2606番地(赤羽工業団地) | Tel.(0285)68-2111(代表) | Fax.(0285)68-0484 |
| 岡 山 工 場 | 〒718-0005 岡山県新見市上市20番10 | Tel.(0867)71-0221(代表) | Fax.(0867)71-0233 |
| 佐 野 工 場 第 一 | 〒327-0824 栃木県佐野市馬門町1744番 | Tel.(0283)22-6251(代表) | Fax.(0283)24-0205 |
| 佐 野 工 場 第 二 | 〒327-0816 栃木県佐野市栄町1番3 | Tel.(0283)23-1333(代表) | Fax.(0283)24-0916 |
| 平 塚 工 場 | 〒254-0013 神奈川県平塚市田村3丁目2番1号 | Tel.(0463)55-3050(代表) | Fax.(0463)54-0209 |

代理店